

学校教育目標

一進んでみがき合おう

○豊かな心

○たくましい体

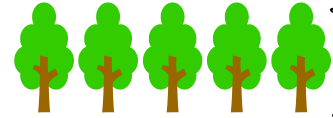
○考える力



# 二葉 ふたば

令和5年7月号

毛呂山町立川角小学校



令和5年6月28日現在

児童数 338名

文責 川野 幸一

## 災害時対応訓練（引き渡し訓練）にご協力ありがとうございました

6月9日（金）、「引き渡し訓練」を実施しました。授業公開に引き続いての実施でしたが、無事に訓練を完了することができました。ご多忙の中ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

今年度も「毛呂山町に震度5弱の地震発生」という想定で実施しました。また「メール到達確認テスト」も実施いたしました。

メール到達確認が取れたのは、349送信中、257件でした。およそ73%という結果でした。本校からのメール送信ミスもありましたので（申し訳ありませんでした）、お読みになっていても回答しなかった方も多いでしょうから、実際には90%近くはメールが読まれたと考えています。が、やはり届かない・伝わらない方も一定数おられることを痛感いたしました。

これまで何回も申しあげてきた災害時の基本方針ですが、改めて掲載させていただきます。どうぞご家族で改めてご確認ください。

- 1 毛呂山町で震度5弱以上を観測した場合、引き渡しによる下校に移行します。この際、メールや電話連絡は原則行いません。
- 2 登録された方が引き取りに来校できない場合、学校に児童を留め置きます。

「最大震度」ではなく「毛呂山町における震度」が判断基準となります。ですので実際の災害の時は、まず落ち着いて情報を確認してください。この確認にはある程度時間がかかります。あわてて行動することは自身を危険にさらすだけでなく、二次災害を引き起こすこともあります。落ち着いて対処しましょう。

## 学校にいない時に被災する可能性は80%以上です

児童が学校にいる時間は、1年間でせいぜい1600時間です（8時間×200日）。

1年間は、合計で8670時間あります（24時間×365日）

その割合は $1600 \div 8670 = \text{約}18.5\%$ 。20%以下です。つまり災害が起きたとき、学校外で被災する可能性は80%をこえることとなります。学校だけでなく、地域や家庭での防災意識を高めることがとても大切です。

- ・家族の避難場所、非常持ち出し袋などは確認できていますか？
- ・保護者の携帯電話番号は、児童が分かるようになっていますか？ などなど

ぜひご家族で、話し合ってみてください。